

芳珠記念病院
創立40周年記念誌

のびのびし能美

ヘルスケアコミュニティの創造を目指して



1983 - 2023

Houju Memorial Hospital
The 40th Anniversary

創立40周年を迎えて

医療法人社団^{わらに}和楽仁 芳珠記念病院は2023年6月13日に創立40周年を迎えます。設立から今まで、地域・行政の皆様、金沢大学・金沢医科大学・JAIST等の教育機関の皆様、医療介護福祉子育て関連の皆様、商工関連の皆様、そして職員とその家族の皆様にご支援頂き、事業を継続していることを改めて感謝いたします。

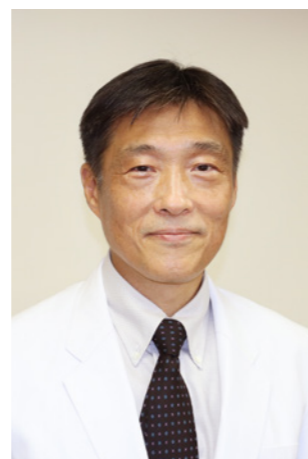
和楽仁の創始者 仲井信雄(故)は、1983年6月13日に当時の能美郡辰口町に芳珠記念病院を開設しました。240床の総合病院は前理事長の「信念」と、旧辰口町に総合病院をという地域の「要望」が共鳴して実現した公益的民間病院です。辰口町立健康福祉センター(1993年開設)と、社会福祉法人^{ひすいすい}陽翠水 介護老人保健施設 陽翠の里(1995年開設)の3施設が集まる丘陵地は辰口町健康福祉ゾーンと称され、辰口町民の健康福祉に対する不安を安心へとつないできました。

2004年4月に私は和楽仁の理事長を拝命しました。2005年2月に能美郡3町が能美市になる合併協定書に署名した際、ヘルスケアサービスで能美市を1つにしたいと願いました。2009年に初の在宅事

業を陽翠水に設立し、2012年、陽翠水の理事長を拝命しました。同時に両法人等の事業体をほうじゅグループと総称し、代表に就きました。2018年には健康センター跡地に、幼老障の共生型福祉施設 G-Hillsを設立して福祉子育てにも事業を広げました。

しかし、コロナ禍の影響で能美市でも少子化・超高齢社会の勢いが早まっています。地域の皆様と社会保障を充実させて何とか5万人の人口を維持し、増やしたいのですが、手取川の激甚災害、環境問題、ウクライナ戦禍、水光熱費と物価高騰、サイバーセキュリティ対策等の様々な課題が立ちはだかります。私達ほうじゅグループはこの様な状況においても、2次救急医療、がんを含む生活習慣病の治療や健診、回復期のリハビリテーション、慢性期医療・介護を担い、在宅医療・介護、福祉、子育て支援等を実践します。そして多職種協働の文化にAI・ICTの技術を加えて、働き方改革を実践し、次代のヘルスケアサービスをリードするのびのび能美ヘルスケアコミュニティを創造します。

皆様には、変わらぬご支援ご鞭撻を賜りますようお願いいたします。



医療法人社団和楽仁 芳珠記念病院
理事長 仲井 培雄

地域の皆さまの健康と安心に貢献します

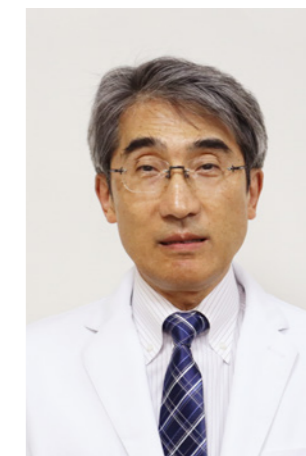
開院40周年を迎えるにあたり、これまで当院をご支援いただきました地域の皆さまと職員の方々に、心より感謝申し上げます。

当院は1983年6月に、ホテルのような明るく快適な病院を目指して、当地に設立いたしました。現在、病院に勤務するのは、常勤医師36名、看護師159名、リハビリテーション療法士68名など、総計419名に上ります。疾患では、急性期から慢性期まで、在宅への復帰を目指して、多職種が協働し診療にあたる中で、この地域の基幹病院といわれるほどに成長してまいりました。

さて近年は、高齢化が顕著で、一方医療専門職の不足や福祉財源の貧窮に加えて、パンデミックも加わり、本当に多くの課題が山積しております。最近

の取り組みとしては、自宅復帰を安全に促進するために「回復期リハビリテーション病棟」を開設いたしました。さらに地域との連携を強化する目的で、既存の部門を束ねて「ほうじゅ在宅復帰支援センター^{かなで}奏」へと再編いたしました。今年度は、病院の質の向上を目指し、病院機能評価の更新受審、さらには電子カルテの新調を計画し、全病院を挙げて取り組んでいるところです。

今後も、しっかりと新たな取り組みを実践し、ほうじゅグループのモットー「仲よく楽しく人と社会を健康に」を胸に、地域の皆さまの健康と安心に貢献する所存であります。これからも芳珠記念病院をよろしく願い申し上げます。



医療法人社団和楽仁 芳珠記念病院
院長 小坂 健夫



お祝いの言葉

40周年に際しあたたかいメッセージを頂戴いたしました



井出 敏朗
能美市長

芳珠記念病院が開設40周年を迎えられましたことに対し、心よりお慶び申し上げます。地域に密着した病院として、地域医療の充実・発展に取り組まれ、市民の健康と生命を守り続けてこられた仲井理事長をはじめ、歴代院長、職員の皆様方のご功績に対し深甚なる敬意を表する次第であります。

芳珠記念病院は、市民の医療や2次救急の受け入れ機関としての役割に加え、医療のあり方を「治す医療」から「治し支える生活支援型医療」に拡大し、令和3年には「回復期リハビリテーション病棟」「ほうじゅ在宅復帰支援センター奏」を新設されました。

またいち早く、電子カルテの導入やモバイル端末の利用に取り組まれており、最近ではAI問診や医学的管理などのDX化を導入されるなど、デジタルトランスフォーメーションにも積極的に取り組まれています。

能美市は、デジタル技術と市民力の融合による、誰もが孤立せず安心して暮らし続けることができるスマートインクルーシブシティ構想を推し進めており、芳珠記念病院には、市との強力なパートナーシップを期待いたしております。

今後においても、貴院の強みであります横の連携力により、芳珠記念病院が40周年を契機にさらに大きく発展されますことをご祈念申し上げ、お祝いの言葉とさせていただきます。



木田 泰弘
能美市医師会長

芳珠記念病院創立40周年の記念に際して、能美市医師会よりお祝いの言葉を述べさせていただきます。

現在の芳珠記念病院は、医師数、専門職の職員数などを考えるとまさしく能美市の基幹病院と言っても過言ではありません。

創立以来40年間、地域の多くの市民に信頼されて、その生命と健康の維持を担ってこられたことは、仲井培雄理事長、小坂健夫院長のほか、先代理事長、歴代の院長、職員、関係者の皆様の努力と研鑽の賜物であると思われまふ。

関連の「ほうじゅグループ」では予防や介護、障害福祉事業等、広く事業展開されており、多くの分野で市民の福祉に貢献されていることも周知のとおりでございます。また、能美市医師会の運営にも、理事長、院長、常勤医師をはじめとする多くの職員の皆様に協力をいただき感謝しております。

これからも地域の医療の中心として、芳珠記念病院の益々のご発展と職員の皆様のご健勝を祈念してお祝いの言葉とさせていただきます。

(2023年6月)

当院とほうじゅグループの歩み

皆さまとともに歩んだこの40年を年表で振り返ります



世の中の出来事

1927

リンドバーグ大西洋横断

1962

東京の人口1,000万人突破
(世界初の1,000万都市)

1964

東京オリンピック

1982

500円硬貨発行



1983

東京ディズニーランド開園

1991

湾岸戦争勃発

1991-93

バブル崩壊

1995

阪神・淡路大震災

昭和 (1926 - 1989)

平成 (1989 - 2019)

芳珠記念病院の歩み

1927

仲井眼科医院 開設
(小松市西町)

1962

仲井外科病院 開設
(小松市西町)



故仲井信雄
会長

1982

医療法人社団 和楽仁 設立
(能美郡辰口町緑が丘)

1983

辰口芳珠記念病院 開設
(能美郡辰口町緑が丘)



1991

新手術法「腹腔鏡下胆のう摘出術」導入

1993

政府管掌保険成人病予防健診ドック 指定

1994

仲井外科病院を
小松芳珠病院に改称



ほうじゅ「芳珠」の由来

先代理事長である、故仲井信雄が、当時米寿であった父の芳雄と、傘寿であった母たまきの名前から、それぞれ一文字ずつとり「芳珠」と命名しました。





当院とほうじゅグループの歩み

皆さまとともに歩んだこの40年を年表で振り返ります



世の中の出来事

1998
長野冬季オリンピック



1999
辰口新庁舎完成

2000
2,000円札発行



2001
アメリカ同時多発テロ事件

2005
「能美市」誕生



2008
日本の総人口ピーク
(1億2,808万人)

2009
新型インフルエンザ世界的大流行

2011
東日本大震災

2012
東京スカイツリー完成

2015
北陸新幹線長野-金沢間開業

2016
マイナンバー運用開始

2019-
新型コロナウイルス
世界的大流行

2021
東京オリンピック



2022-23
消費者物価指数 41年ぶりの大幅上昇

2023
第5回 WBC 日本が3度目の優勝

平成 (1989 - 2019)

令和 (2019 -)

芳珠記念病院の歩み

1998
日本医療機能評価機構
(JCQHC) 認定取得

1999
陽だまり棟 開設・中棟 増築



小松芳珠病院 閉院
小松芳珠クリニック 開設

1995
介護老人保健施設
陽翠の里 開設
(能美郡辰口町緑が丘)



2004
仲井培雄
理事長 就任



2005
オーダリングシステム 導入

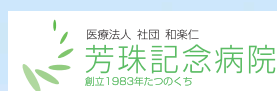


小松芳珠クリニック 閉院
なかいクリニック 開設
(2008年閉院)

2005
グループホーム陽らら・
居宅介護支援事業所 開設
(小松市西町)



2006
芳珠記念病院に改称



日本初
病院MOT改革 導入

2007
中棟・外来棟 増改築



2008
DPC (包括支払制度)
対象病院

2009
コレクティブハウス緑が丘・
訪問看護ステーション緑が丘・
コミュニケア緑が丘 開設

2010

2011
石川県がん診療連携推進病院
指定

2013
電子カルテ 導入



2014
地域包括ケア病棟 開設

2015
ほうじゅ訪問看護・リハ
ステーション緑が丘 開設

2010
ほうじゅグループ 発足
居宅介護支援事業所・
ライフケア芳珠 開設

2020

2016
デイルーム風和里(ふわり) 開設



2018
エントランス 改装



2019
介護医療院陽だまり 開設

2018
共生型福祉施設 G-Hills 開設



2021
回復期リハビリテーション病棟
開設

ほうじゅ在宅復帰支援センター
奏(かなで) 開設

2022
ほうじゅ健診センター
Eir(エール) 開設



2023
AI 問診・説明センター 開設

2023. 6.13

芳珠記念病院
創立 40周年



ほうじゅグループの歩み (介護・福祉事業)

モットー和楽仁

仲よく楽しく 人と社会を健康に



芳珠記念病院
ホームページ



芳珠記念病院の基本方針

1. 地域医療を担う病院として、当院に関わる皆さまの生涯の健康を支えます。
2. 心のふれあいを大切に、安心できるパートナーシップを築きます。
3. 利用される皆さまの権利を尊重し、十分な説明と同意のもとに、参画できる医療を提供します。
4. 救命救急から慢性疾患まで、最新の科学的根拠に基づく、安全で的確なチーム医療を、多職種協働で提供します。
5. 地域との交流を大切に、社会保障の向上と経済の振興に取り組みます。



2023年 6月13日 芳珠記念病院 創立40周年記念誌

発行：医療法人社団和楽仁 芳珠記念病院

〒923-1226 石川県能美市緑が丘11-71

TEL. 0761-51-5551 (代)

<https://www.houju.or.jp/>